

基準ラックについて

過去の質問で“圧力角を 20° から 30° に変更したとき入力できなくなった.”とか，“高歯にすると入力できなくなった.”の質問が多々あります。以下の内容をご確認ください。

並歯 ($\alpha 20^\circ$) の基準ラックは、図 1 のように定義されています。しかし、圧力角を 30° とし作図すると図 2 の○のように歯元で歯元 R がクロスしてしまいます。このような場合は、基準ラックが成立しません。同様に、歯元のたけが大きくなり過ぎると基準ラックは成立しないことになります。また、歯たけは並歯であっても横転位を与える（歯溝を小さくする場合）と $R=0.375m$ は成立しなくなります。

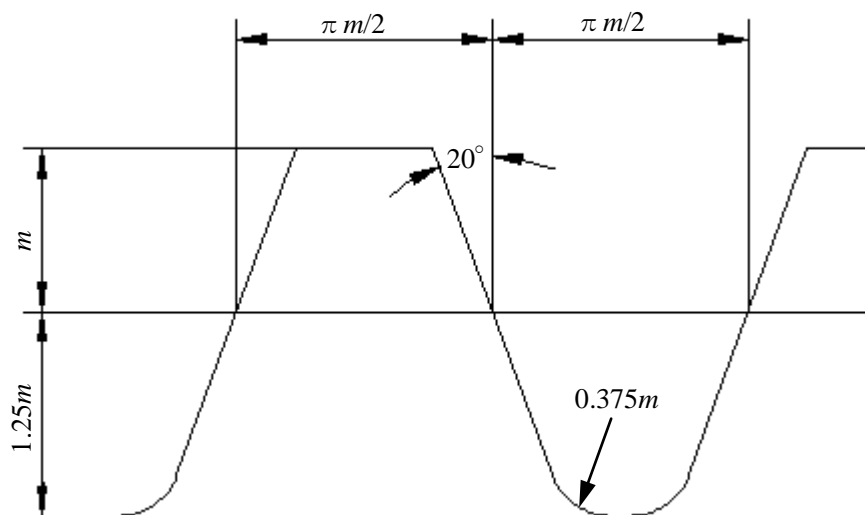
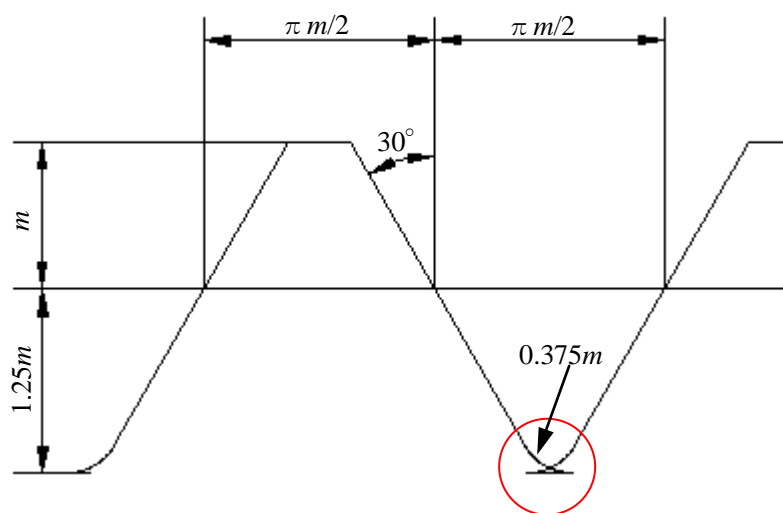


図 1 基準ラック（並歯）

図 2 基準ラック ($\alpha 30^\circ$)